



お客様のために！！

現在、浅川建設では、お客様と快適な環境で綿密なお打ち合わせをさせていただくために、本社社屋脇に会議室を増築しております。7月中には完成予定ですので、お近くにお越しの際は、是非お寄り下さい。夏ですので冷たいものをご用意してお待ちしております。

速報！！

平成24年5月1日付で弊社社長の子息 浅川宗典 が修業？を終えて就職いたしました。現在28歳とまだまだ若輩者ですが、私の甥っ子でもありますので、どうか宜しくお願ひ申し上げます。

専務メッセージ



専務取締役

浅川久志

お客様の「感謝の声」

リリーベール小学校 副校長 大久保雄司 様より

3月11日14時46分突然の大地震。リリーベール小学校では6時間目の授業中だった。揺れが収まるのを見て、校庭に避難した。

皆が無事であることを確認後、避難している間校舎を教師が点検、余震も続く中校舎内に避難することは危険と判断したが、屋外避難では寒く長くは続けられないため、スクールバス9台に分乗し暖房を付け待避。

バスに燃料は入っており2～3日は持つといわれたが、道路事情もわからずバスで児童を送ることはやめて全員保護者に迎えに来てもらう事にした。しかし停電の為電話、校内PCも使えず、携帯のメールから保護者へ一斉配信し、迎えに来てもらう事に、混乱の中児童のひき渡しが続き、翌日昼にはバスに避難していた最後の児童が迎えで帰宅。その間受水槽の水をくみ出し、ガス釜による炊き出しを行い何とかしのぐことが出来た。

翌日に校内の被災状況を確認、窓や戸の外れや、壁や天井などの損傷があり、早速建築をしてもらった浅川建設さんへ連絡。通常なら見積もりを取り稟議にかけ修繕となるが、今回は「とにかく一刻も早い復旧を」と伝えた。当校の建設をお願いした浅川建設さんでは、担当者を決め早速復旧にかかってくれた。

復旧途中にも余震があり、同じ所を再修理という所もあったが、速やかな修理で何とか卒業式、終業式を行い、引き続き春休み中の修理で4月始業式から予定通り教室で授業が始めることが出来た。その後最終の修理を8月の夏休みに行ったが、9月からは元通りの校舎に戻った。

後日担当者に話を聞くと、もし注文が1週間でも遅かったら材料や職人さんがそろわなかっただろうと言われた。

建築を行った浅川建設さんは建物の隅々まで知り尽くしていて対応も早く、ドアや窓の外れや、落下があったが、ガラス戸はすべて強化ガラスを使っていたので、ガラスが割れたのはわずか1カ所だけだった。今までガラス戸などは倒れば必ず割れると思っていたが、その点も早く復旧が出来た一因であろう。

日頃より設備保守などでお付き合いさせていただいた関係は、この震災の中で大変心強く、助かりました。教職員、児童一同感謝申し上げます。これからもお世話になります。

